**2014年7月日本語能力試験N1(文字語彙・文法・読解)**

**問題１　　　　の言葉の読み方として最もよいものを１．２．３．４から一つ選びなさい。**

1﻿今回の大会では、若手の躍進が目立った。

１．やくしん　　 ２．ようしん　　 ３． たくしん ４．とうしん

2. 計画をきちんと遂行することが大切だ。

１． しっこう　 ２．すいこう　　 ３． すいぎょう ４． しつぎょう

3.作者の思いがこの一言に凝縮されている。

1.のしゅく　　　　２．うしゅく　　　３．ぎしゅく　　　　　　　４．ぎゅうしゅく

４．どの親もわが子が健やかに育つことを願っている。

１．しとやか　　　　２．おだやか　　　３．すこやか　　　　　　４．さわやか

５．このセンターは、日本のがん研究の中枢を担っている。

１．ちゅうかく　　　２．ちゅうすう　　３．ちゅうすう　　　　　４．ちゅうきゃく

６．介護制度の整備が遅れているという事実は否めないだろう。

１．いなめない　　　２．ひめない　　　３．こばめない　　　　　４．ゆがめない

**問題２（　）に入れるのに最もよいものを１．２．３．４から一つ選びなさい**

7.雨の降らない日がこれ以上続けば、農業に影響するだけでなく、日常生活にも（　 ）を来すおそれがある。

* １．苦境２．不況３．支障４．停滞

8.その空き地には、（　 ）量のごみが捨てられて、山のようになっていた。

* １．目まぐるしい　　　２．限りない３． 極まりない４．おびただしい

9.この歌手は若者の間で（　 ）な人気を誇っている。

* １．絶大　　　　　　　　２． 膨大　　　　　　　　　　３． 偉大４． 強大

10.話し合いは平行線を（　 ）、結局一致点を見いだせなかった。

* １． あゆみ 2. たどり 3.なぞり 4.つたい

11.弊社の採用試験では、筆記試験よりも面接に（　 ）を置いています。

1.ウエイト 2.トップ 3.パワー 4.メイン

12.当選した林氏は取材に対して、今回の選挙は終盤まで（　 ）を許さない厳しい戦いだったと語った。

* 1.予期 2.見通し 3.見込み 4.予断

13.田中さんはいつも手際よく（　 ）仕事を進めている。

1.めきめきと 2.さらさらと 3.てきぱきと 4.すくすくと

**問題3　　　　の言葉に意味が最も近いものを１．２．３．４から一つ選びなさい。**

14.ユーザー登録済みのお客様は、このサービスが無償で受けられます。

* 1.ただで 2.優先的に 3.いつでも 4予約しなくても

15.最近、山本さんは新しい仕事に打ち込んでいるらしい。

1.興味を持ってい2しつこく誘われている3.時間をとられている4熱心に取り組んでいる

16.できればもう少しストレートに言ってほしかったです。

1. 冷静に 2 率直に 3真剣に 4 慎重に

17.駅前に巨大スーパーができたらお手上げだ。

1大歓迎だ 2どうしようもない 3ぜひ働きたい 4驚きだ

18.この一年で収益は格段に増えている。

1着実に 2わずかに 3 大幅に 4 ゆるやかに

19.操作方法はいたって簡単でした。

1わりに 2 意外に 3非常に 4 たしかに

**問題4次の言葉の使い方として最もよいものを１．２．３．４から一つ選びなさい**

20.一律

１．山下さんは、会うと一律に赤い帽子をかぶっている。

２． 休みの日に出かけようとすると、一律に雨が降る。

３．うちの会社の社員は、経歴はさまざまだが、一律に留学経験者だ。

４．すべての経費を一律に削減するのではなく、無駄なものから減らせばよい。

21.はがす

１．木村さんはノートに地図を書くと、そのページをはがして私にくれた。

２． ジャムを作るとき、りんごは皮をはがして、小さく切ってください。

* ３．友人へのプレゼントにするので、値段のシールをはがしておいた。
* ４． 目が疲れるので、家に帰るとすぐコンタクトレンズをはがす。

22.心構え

* １．金銭トラブルに遭わないようにするには、日ごろの心構えが大切だ。
* ２． 上司から海外赴任を打診されたが、なかなか心構えが決まらない。
* ３．今年中に家を買って引っ越す心構えだったのに、まだいい物件が見つからない。
* ４． 石川さんがこんなに親切にしてくれるのは、何か心構えがあるんじゃないだろうか。

23.損なう

１． 増税によって景気が損なわれることを心配する人が多い。

* ２．度重なる発送ミスなどがもとで、顧客との信頼関係を損なってしまった。
* ３． 仕事に失敗して自信を損なっていたとき、この本を読んだら元気が出ました。
* ４． 天気予報によると、今週末は天候が損なわれるそうだ。

24.しがみつく

１．子どもは泣きながら母親の足にしがみついて離れようとしなかった。

* ２．汗のせいで、シャツが肌にしがみついて気持ち悪い。
* ３．ふたが瓶にしがみついていて、いくら力を入れても開かない。
* ４．今日の電車は、隣の人に体がしがみつくほど込んでいた。

25.工面

* １．制度の改正を求めて、街頭で署名を工面する活動を続けた。
* ２．サービス向上のために、利用者からアイディアを工面した。
* ３．選挙が近くなり、各政党は候補者を工面するのに必死だ。
* ４．なんとか資金を工面して、ついに自分の店を持つことができた。
* **問題５次の文の（　）に入れるのは最もよいものを１．２．３．４から一つえらびなさい**２６.﻿父は仕事が生きがいで、定年後も（　 ）かぎりは働きたいと言っている。
* １．働けず　　　２． 働いた　　　　３． 働こう　　　　　　４．働ける

2７.周囲からどのような批判を（　 ）、自らの考えを最後まで貫くべきだ。

* １．浴びたといえば　　　　　　　　２．浴びたにもかかわらず
* ３．浴びようとも　　　　　　　　　４．浴びようにも

２８.テニスの木村健一選手は、おととしの全日本大会優勝（　 ）、競技から離れていたが、昨日、正式に引退を表明した。

* １．を最後に　　２．を皮切りに　　３．にあたって　　　　　４．に沿って

２９.部下「課長、W社から納期を一週間早めてほしいという連絡があったんですが。」

課長「え、納期の日程を設定したのはあっちだろう。（　 ）、納期まで2週間の今になって、早めろと言うなんて勝手過ぎる。どういうことなんだ。」

* １．実は　　　　２． というのは　　３．ただし　　　　　　　４． それを

３０.母　「たかし、宿題は終わったの？」

たかし「まだ終わってない。今日の宿題、難しくて、全然（　 ）。」

* １．わかんないんだもん　　　　　　　２．わかんないもんか
* ３．わかんないんだっけ　　　　　　　４．わかんないからって

３１.新市長に当選した上田氏は「選挙中に掲げた政策を、市長として私自らが先頭に立って実行して（　 ）。」と決意を述べた。

* １．まいります　　２．願います　　　　３．いたします　　　４． 頂戴します

３２.最先端の実験設備を持ったABC研究所の研究施設は、日本一（　 ）だろう。

* １．の疑いがある２．を余儀なくさせる３．よりほかはない４．といっても過言ではない

３３.課題の締め切り前になると、もっと時間があればと思うが、（　 ）、きっと遊んでしまうのだろうとも思う。

* １．あるにはあるが２．あったらあったで３．あるとないとでは４あったりなかったりで

３４.子供サッカー教室に、プロサッカー選手の上田幸太が参加した。上田選手が来ることは参加者には（ 　）、突然の登場にみんな驚いていた。

* １．知られつつも　２．知らされておらず３．知らされていないと４．知られたためか

３５.今回の最優秀作品に対して、審査員たちは、「こんな瞬間を写真に収めることができたなんて、まさに奇跡（　 ）」と絶賛している。

* １．とでも言えばいい　　　　　　　　　２．とすら言おうとしない
* 3. としか言いようがない　　　　　　　４．と言ってもしかたがない

**問題６次の文の**＿★＿**に入れるのは最もよいものを１．２．３．４から一つえらびなさい**

３６.A「おとといは大雨、昨日は車のパンク。旅行に来てからトラブル続きで嫌になるよね。」

B「本当だよ。最終日の＿＿　＿＿　＿★＿　＿＿。」

* １．何も　　　　　２．今日こそ　　　　３．ように　　　　４． 起きません

3７.うちの娘は、なぜあんなに買い物に時間がかかるのか。ブラウス＿＿　＿＿　＿★＿　＿＿、全くあきれてしまった。

* １．4時間もかかる　２．だけのことなのに　　３．1枚選ぶ　　４．とは

３８.この仕事をすべて＿＿　＿＿　＿★＿　＿＿無理だ。

* １．一人でやる　　２．新入社員の田中さん　　３．には　　　４．のは

３９.最近、運動不足だ。何しろ外出＿＿　＿＿　＿★＿　＿＿、あとは朝から晩まで家にいるという生活なのだ。

* １．もので　　　　２． 近所のスーパーに行く　３．程度の　　４．といったら

４０.X交通のバス路線が一部廃止される問題で、会社側から地域住民に対し、路線を廃止する＿＿　＿＿　＿★＿　＿＿について、説明がなされた。

* １．及び　　　　　２．に至った　　　　　３．経緯　　　　　４．今後の対応

**問題７次の文章を読んで、文章全体の趣旨を踏まえて、４１から４５の中に入る最もよいものを１．２．３．４から一つ選びなさい。**

　　　　　　　　　 これがおもしろいんだ！

毎年夏になると自宅の書斎で、自分が作ったものがたりを語る会をしている。

自宅のある山梨県の小淵沢は高原で涼しいし、参加自由だし、というわけで大勢の大人や子どもが連日来てくれる。

去年の夏のこと。近くの別荘からおばあさんといっしょにしょっちゅう通ってくる小二（注1）の男の子がいた。とてもお話好きらしい。だから、その子が来ると、ぼくも考えて、初めての話をするようにしていた。

ところが、それが重なるとだんだんこちらも手持ちの話がなくなってくる。ないわけではないけれど、今年の新作は限られているし、他の人にも新作を聞いてもらいたい。

**41**、来てくれた人を見渡して、その男の子にだけもう一度同じ話を聞くことを我慢してもらえば、他の人におもしろい話ができることに気がついた。

そこで、彼には悪いなあと思いつつ、「八ヶ岳の霧という話をします」ときりだした。

すると、男の子は顔面をくしゃくしゃにして、**42**。「これがおもしろいんだ！」

そのとたんにぼくは悟った。ぼくは彼を見くびって（注2）いた。

同じ話をして、**43。**お話を聞き慣れていない子は知っている話にぶつかったとき、「あ、それ、知ってる！」という言い方で終わりにする。

あらすじを知ることがお話を知ることだと思い、すべてを消費していくだけなのだ。

でも、**44**は違った。お話で大切なのはあらすじではない。

あのいいまわし、あの呼吸、あのどきどき感、あのばかばかしさ。それを何度でも味わうことなのだ。だから落語好きは知っている話を聞くために何度でも寄席（注３）に通う。

あとから同じ道を歩いてくる、いい仲間に45。

（杉山亮『母の友』2008年2月号による）

（注1）小二：小学校の2年生のこと。年齢は7、8歳

（注2）見くびる：ここでは、相手を実際よりも低く評価すること

（注3）寄席：落語を観客に聞かせるための場所

* 41．１．その前に　２． そんな日には　　３． あのあと　　　４．あるとき

42．１．嬉しくなった　　　　　　　　２．嬉しそうにこういった

３．嬉しくなるものだ　　　　　　４．嬉しそうにこういうものだ

* 43.１．決して悪くなかったためだ　　　　２．果たしてよかったのだろうか
* ３．全然悪くなかったのだ　　　　　　４．まだよかったのではないか
* 44.１．彼　　　　　２．子ども　　　３．大人　　　　　　　４．自分
* 45.１．出会いたくてたまらなかった　　　２．出会えたと思った
* ３．出会ってもよかった　　　　　　　出会えたおかげかもしれなかった

**問題8 次の（1）から（4）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。**

1.以下は、ある法律相談会に申し込んだ人に送られてきたメールである。

北原健二様

RST法律事務所の田中良平と申します。

昨日、当事務所の「無料法律相談会」にメールにてお申し込みいただきましたが、ご予約は電話のみとさせていただいております。お手数をおかけいたしますが、再度お電話にてお申し込みくださいますようお願いいたします。その際、ご相談内容についての簡単な質問をさせていただきますのでご了承ください。

なお、平日夜の時間帯は大変込み合いますので、お早めにお申し込みくださいますようお願いいたします。

RST法律事務所　田中良平

電話：031-234-5544（平日10～17時）

メールアドレス：rtanaka@rst-houritsu.co.jp

ホームページ：http://www.rst-houritsu.net/consult/html

４6.このメールで最も伝えたいことは何か。

* １．申し込みに必要な情報が不足しているので、電話で知らせてほしい。
* ２．申し込み方法が間違っているので、改めて申し込みをしてほしい。
* ３．電話での申し込み時に相談内容を聞くので、準備しておいてほしい。
* ４．平日夜の時間帯は特に込み合うので、早めに予約してほしい。

2.

井上ひさし（注1）さんが、

「エッセイとはすなわち、自慢話である」といったことを書いていらしたのを、以前読んだことがありますが、私はその文を一読した瞬間、「ああっ！」　と叫んで赤面（注2）したのでした。

エッセイ＝自慢、とはまさにその通り。エッセイを書く仕事をしている私は、心のどこかでそのことを感じつつ、気付かない努力をしていた気がする。しかしそのようにズバリ言われると、「私は今まで、自慢話によって、口を糊して（注3）きたのだなぁ」ということが、明確に理解できるのです。

（酒井順子『黒いマナー』による）

（注1）井上ひさし：日本の小説家

（注2）赤面する：顔が赤くなる

（注3）口を糊する：ここでは、生計を立てる

４7.筆者が「ああっ！」と叫んだのはなぜか。

* １．前々から抱いていた自身の思いを先に言われたから
* ２．だれかに言いたかった自身の気持ちを見抜かれたから
* ３．意識しないようにしていた自身の思いを指摘されたから
* ４．言葉にできないでいた自身の気持ちをズバリ言われたから

3.

人間の社会的な日常生活は、無数の暗黙の約束を相互に共有することで成り立っています。暗黙というのは、そうした約束が明瞭に意識されたり、どこかにはっきり書かれているわけではないということです。習慣化し、なかば無意識的に守られている社会的な約束事の海に、共に浸かっているから、われわれはこの世界の中に安心して毎日生きていられるのであり、これから何が起きるのか、自分はどう行動したらよいのか、一々思い悩まずにいられるわけです。

（著者代表森亘『異文化への理解』による）

４8.思い悩まずにいられるとあるが、なぜか。

* １．習慣化された社会共通の約束事があるから
* ２．社会的な約束事は日常生活で教えられるから
* ３．社会でお互いの約束事が意識的に守られているから
* ４．習慣や行動に関する約束事を共有する場が持てるから

4.

白色度というのは物理的な指標であって感受性の指標ではない。したがって白色度が高いというだけでは白は印象づけられないのである。咲き乱れる花々の印象は真っ白でも、その背後にコピー用紙程度の紙を置いてみると、花そのものの白さは紙の白さほどではないことに気が付く。花弁（注1）は淡い色を含み水分をたたえた（注2）重たい白である。しかし咲き誇る花々が僕らの心に届けてくる白は鮮烈に白い。

（原研哉『白（しろ）』による）

（注1）花弁：花びら

（注2）たたえる：ここでは、含む

49.筆者の考えを表しているのはどれか。

* １．花そのものの白さは物理的な指標で示せない。
* ２．花そのものの白さは他の物との比較によって決まる。
* ３．花の白さの印象は白色度では説明できない。
* ４．花びらより咲き誇る花々のほうが白色度が高い。

5.

市場の製品のほとんどに何らかのマークが付いています。それに気づく人は少数であり、その意味を知ろうとする人は更に少数でしょう。見方によればこれは①市場の健全さの表れです。製品が満足なもので取引がスムーズなら問題は起こらないでしょう。しかし、中には使用者に損害を与えたり危険にさらしたりする製品もあるのが現実です。

成熟した社会では、公共の利益に反する製品を市場から排除するために様々な仕組みと手段が使われていますが、製品に付けられている「適合マーク」もその一つです。これは製品が何らかの基準に適合していることの証明であり、製品の供給者から購入者及び使用者に情報を伝える手段です。適合マークは、業者間の取引における要件として、また、消費者の購入判断を助ける手段として古くから使われてきましたが、それらは主に地域社会のツールであり、意味や使い方は地域社会のルールでした。

この事情は1980年代に一変します。市場のグローバル化により、見知らぬマークを付けた外国製品が各国の市場に溢れたからです。（中略）

適合マークが②本来の機能を果たすには、そのマークが多数の人々に認知され、意味が正しく理解されていることが必要です。また、マークが伝える情報の信頼性を支える適合性評価が適切に行われたことの証拠が必要です。そこで、ISO（国際標準化機構）は1996年に適合マークに関する検討グループを設置し、問題の分析と解決策の検討を開始しました。

（田中正躬監修・編著『氾濫するマーク—多様化する認証』による）

５0.①市場の健全さの表れとあるが、何が健全さの表れか。

１．製品のマークに無関心な人が多いこと

* ２．製品のマークの意味を知らない人がいないこと
* ３．製品のほとんどにマークが付いていること
* ４．製品の質がマークによって保証されていること

５1.②本来の機能とあるが、どのような機能か。

* １．製品の不具合や問題点が解決されていることを証明する。
* ２．外国製品と自国の製品とを区別するための情報を与える。
* ３．消費者の購入意欲を高めるとともに、地域社会の経済を支える。
* ４．消費者に安心できる製品であることを伝え、公共の利益を守る。

５2.適合テーマについて、検討が必要になったきっかけは何だと筆者は述べているか。

* １．外国製品に対する消費者の関心が高まったこと
* ２．各国の適合性評価への信頼性が失われていったこと
* ３．各国の適合テーマが混在して理解しにくくなったこと
* ４．適合テーマが付いていない外国製品が流通し始めたこと

6.

以下は、ある日本企業の経営者が書いた文章である。

現状維持でいい。そう思った途端、進歩は止まる。外の世界では、絶え間ない進化と発展が続いている。何もせずに同じところにとどまっているのは、じつは最大のリスクなのである。

この国にもう、安全、安心、安定はない。自分は人生をどうしたいのか、会社をどう変えたいのか、この国をどうすべきか……一人ひとりが日本の置かれた現実を直視しながら、志高く毎日を真剣に生きないかぎり、未来も変わらない。

そう言うと多くの日本人は反射的に、次のように思うかもしれない。

（中略）

「どうすればいいか、もっと具体的に教えてほしい」

とりあえず「見本」のようなものがないと、何をやったらよいのか、見当がつかないのだろう。

しかし、それぞれが置かれた状況によって、すべきことが異なるのは当然。ある人にとってはプラスのことが、別の人にとってはマイナスにつながることもあるかもしれない。

そもそも私は、ノウハウ本なるものをまったく信用していない。そこに書いてあるのは、過去の成功法則でしかない。それをもとに時代に合致した新しい法則を考えるというのであればまだよいが、過去の成功例をそっくり踏襲して、うまくいくはずがない。

いずれにせよ、情報が瞬時に世界を駆け巡るグローバル時代では、そうした成功法則は、あっという間に陳腐化（注1）してしまう。

ただし、時代が変化しても普通的に通用する「考え方」というものなら、あるかもしれない。もちろんそれにしても、世の趨勢（注2）に影響されないことはない。しかし自らの視点があるかないかで、目の前の風景はまったく変わってくる。

　　　　　　　　　　　　　　　（柳井正『現実を視よ』による）

（注1）陳腐化する：ここでは、古くなる

（注2）趨勢：動向

５3.何もせずに同じところにとどまっているのがリスクなのは、なぜか。

* １．安定や安心を失うから
* ２．未来を考えられなくなるから
* ３．社会の進歩を止めてしまうから
* ４．周囲の進歩から取り残されるから

５4.ノウハウ本あるものをまったく信用していないとあるが、なぜか。

* １．過去の成功例から、新しい法則は導き出せないから
* ２．過去の成功例から、成功した本人にしか再現できないから
* ３．変化の速い現代においては、過去の成功例は役に立たないから
* ４．グローバル時代においては、個人の成功例はささいなものだから

５5.筆者によると、変化する時代を生きていくうえで必要なことは何か。

* １．社会の動きを敏感に察知できること
* ２．自身で主体的に世の中をとらえること
* ３．世の中の変化を広い視野でとらえること
* ４．他者と自身の視点の違いを見つけること

7.ぼくらは、自由という言葉にある重さを感じる。自由と勝手とは似て非なるもので、自由を与えられると、その尊さ故にどう扱っていいかと緊張するのである。そのように教えられたわけではないのだが、その解釈する感性が少なくとも備わっていたということだろう。

日常の仕事のことでもいい、ちょっと思い返すと、①それが実感できる。

②自由におやり下さいと言われると、無邪気に、あるいは無責任に、これは楽だと思えるだろうか。

自由におやり下さいの自由は、あなたの思うままお好きな世界を構築して結構ですという、全幅（注1）の信頼や神の如き好意ではないのである。

もっとつき放している。お手並（注2）拝見という底意地の悪さもある。だから、言われた側の本心としては、自由にやらせていただけるのですかと、感動のリアクション（注3）を示しながら、実は大して期待していないな、要するにあてにされていないなと思ったりするのである。

それもこれも、自由という言葉の持つ重さと、それを使いこなす困難さを知っているからである。だから、ぼくらは若い時、自由に書いて下さい、自由に解釈して下さい、自由に生きて下さいと言われると、捨てられたような戦慄を覚えた（注4）ものである。

自由に善玉、制約は悪玉だと伝えられているが、制約を示された方が人は安心して生きられるところもあるのである。

（中略）

ぼくは、自由を理解し、自由を享受し、自由を主張するためには、無免許であってはならないと思っている。少なくとも許されることと、許されざることの判別が可能な人だけに交付されるべきなのである。

　　　　　　　　　　　　（阿久悠『清らかな厭世—言葉を失くした日本人へ』による）

（注1）全幅：最大限

（注2）手並：技量

（注3）リアクション：反応

（注4）戦慄を覚える：ここでは、ひどく恐ろしいと感じる

５6.①それが実感できるとあるが、何が実感できるのか。

* １．自由という言葉の重さ
* ２．自由という言葉のあいまいさ
* ３．自由という言葉の解釈の違い
* ４．自由という言葉の使い方の難しさ

５7.②自由におやり下さいと言われると、どのように感じると筆者は述べているか。

* １．失敗すると思われている。
* ２．責任を押しつけられている。
* ３．思いどおりにやらせてもらえる。
* ４．あまり頼りにならないと思われている。

58.この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

* １．自由を定義できなければ、自由を主張するべきではない。
* ２．自由の本当の意味がわからなければ、自由を与えられるべきではない
* ３．自由に伴う責任を感じられなければ、自由という言葉を使うべきではない。
* ４．自由と不自由の違いがわからなければ、自由に生きることを許されるべきではない。

8.

アジアであれヨーロッパであれ、あるいは、三日であれ1カ月であれ、旅から帰って成田空港（注1）に着く。（中略）私はいつもバスではなくて列車で家まで帰る。

都心に向かう列車には、旅から帰ってきた人と、これから旅する人たちが乗っている。話している人たちがいても、不思議に静かだ。帰る人の疲れと、旅する人の緊張が混ざり合ったような、ほかの路線ではなかなか味わえない静けさである。

列車がトンネルを出ると、私は窓の外の景色を見る。空港からしばらくは、田園風景が続く。彼方まで続く田んぼは、季節によって一面の緑だったり茶色だったり、はられた水が空を映して青かったりする。山々が、遠くに見えたり近くに迫ってきたりする。冬枯れの景色でも、緑濃い初夏でも、自然の色彩が非常にやわらかいことに毎回あらためて気づかされて、そうして、帰ってきたなあと実感する。

アジアにもヨーロッパにもそれ以外のどこにでも、ゆたかだったそうではなかったりする自然がある。田舎を旅すればむせかえるような（注2）緑のなかを歩くことになる。見慣れた田んぼとそっくりな光景を見ることもある。葉の落ちた木々が針のような枝を空に突き刺す景色に見とれることもある。緑の多い町だ、とか、水墨画（注3）みたいだ、とか、その程度の感想は抱くが、その色彩についてとくべつ何も思わない。

帰ってきて、車窓から景色をみて思うのだ。この国の色彩は本当にやわらかい、と。木々の緑も、四季（注4）に即した山の色も、川も空も。旅先で見てきた木々や空や海といったものが、なんと強烈な色を放っていたのかとこのときになって気づく。

窓の外に緑が少なくなって、次第に家やビルが増えてくる。都心が近づくにつれ、どんどん建物や看板が増えてくる。さっきより「ああ、帰ってきた」がもう少しふくらむ。都心の、空の狭い、ごたついた（注5）風景をきれいだと思ったことは一度もないけれど、でも、帰ってくると毎回近しく（注6）思う。好きとか嫌いではなくて、私に含まれているかのような近しさを覚えるのだ。

先だって、成田空港まで人を迎えにいった。旅のにおいをまだ濃厚に漂わせている人を到着口で迎え、いっしょに列車に乗り込んだ。旅の話を聞きながら、窓の外を眺めていて、ちょっとびっくりした。旅から帰って見る景色とぜんぜん違う。退屈な、見るべきところもない田園風景が広がっているのである。そうか、旅のあとじゃないと、ただの日常の光景なのか。都心が近づいてくる。窓の外に私が見ている光景と、旅から帰ったひとから見ている景色は、まったく違うんだろうなあと思った。

旅というのは、空港に着いたときに終わるのではなくて、周囲の景色が、わざわざ目を凝らすこともない日常に戻ったときに終わるのだと知った。

　　（角田光代『トランヴェール』2012年3月号による）

（注1）成田空港：日本の国際空港

（注2）むせかえるような：ここでは、圧倒されるような

（注3）水墨画：墨を使って、白黒の濃淡で描かれた絵

（注4）四季に即する：ここでは、四季によって変わる

（注5）ごたつく：ごちゃごちゃする

（注6）近しい：ここでは、心理的に近い

59.帰ってきたなあと実感するのは、どんなときか。

* １．都心に向かう列車のなかで静けさを感じたとき
* ２．日本の自然の色合いをあらためて意識したとき
* ３．日本には緑が多いことにあらためて気づいたとき
* ４．四季の変化が感じられるような色に気づいたとき

６0.外国を旅しているときの、筆者の自然に対する反応はどのようなものか。

* １．色彩の多様さに驚くことはあるが、とくべつよいとは感じない。
* ２．色彩が強烈だと思うことはあるが、見とれることはあまりない。
* ３．景色にひかれることはあるが、色彩にとくべつな印象は持たない。
* ４．懐かしい景色だと思うことはあるが、色彩がやわらかいとは思わない。

６1.帰国したときに都心の風景を見て、筆者はどう感じるのか。

* １．自分の一部であるような親しみを感じる。
* ２．自分を受け入れてくれる優しさを感じる。
* ３．自分の好みに合っている場所だと感じる。
* ４．自分のふだんの生活に戻ったように感じる。

６2.筆者は、旅というものをどのようにとらえているか。

* １．旅は、慣れ親しんだ景色のよさを再確認させてくれる。
* ２．旅は、見慣れた風景に新しい何かを発見することを可能にする。
* ３．旅は、旅先と慣れ親しんだ景色の違いに気づいたとき終わる。
* ４．旅は、見慣れた風景が再びありふれた日常になるまで続いている。

9.A子どもたちが社会全般のあらゆる分野に関心を向けようとするとき、まんがはその垣根を低くしてくれる。これは、まんがというメディアの強みだと思う。気軽に手にしたマンガをきっかけに、知的好奇心が刺激されたりすることもあるだろう。正味15分たらずの休み時間、まんがの世界に入り込んでいた子どもたちの横顔を思い出す。まんがならではの魅力があることも確かだ。魅力は堪能してほしいし、強みは学校図書館活性化に利用したい。

まだ人生の入り口ともいえる小学生。彼らを多様なメディアの魅力に出会わせたいという思いと、学校図書館が彼らにとって魅力的な場所であってほしいという思いがある。だから小学校でも（制約は多くても）選書（注）のアンテナはマンガにもはっておいてほしいと、職を離れたいまも思っているのである。

（若葉千佳子『子供の本棚』2007年12月号による）

Bマンガを他の本と区別して考える方向は間違っているといえる。マンガを図書館に置くことによって、子どもは勉強しなくなるという神話から決別すべきである。学校図書館としては、絵本や写真集、童話や物語などの本の読み方を教えるように、マンガやアニメについてもその見方や特性を教えなくてはならないし、そのことを通して適切な学習資料を適切な場面で活用するようになると思われる。

（中略）

学校図書館の担当者は、図書購入に際して、直接学習に役立つ図書だけを購入するのでなく、長い目で見て子どもたちの学習や人格形成に役立つ図書も購入するゆとりを持つことが大切である。

（渡部康夫『現代の図書館』第192号による）

（注）選書のアンテナを～にはる：ここでは、本を選ぶために～に関心を向ける

６3.漫画について、AとBはどのように述べているか。

* １．AもBも、子どもにとって魅力的なメディアだと述べている。
* ２．AもBも、子どもの学習の妨げになるという考えは間違いだと述べている。
* ３．Aは子どもの知識を深めるのに役立つと述べ、Bは学習資料などとして活用できると述べている。
* ４．Aは子どもの関心を広げるきっかけになると述べ、Bは見方や特性を教えれば子どものためになると述 べている。

６4.学校図書館に漫画を置くことについて、AとBはどのように述べているか。

* １．AもBも、他の本と同じように選択肢に含めたほうがよいと述べている。
* ２．AもBも、図書館が魅力的な場所になるのでよいと述べている。
* ３．Aは図書館の活性化につながるのでよいと述べ、Bは直接学習に役立つものならよいと述べている。
* ４．Aは図書の選択は慎重にならざるをえないと述べ、Bは長期的な視点で検討すべきだと述べている。

10.現代は、「発明は必要の母」となった時代である。あるものが発明されると、企業はさまざまな余分の機能をあたかも必要不可欠とばかり付加して製品を売り込もうとし、人々はその機能がいかにも前から必要であったかのごとく錯覚して購入するからだ。発明が欲望を刺激し、欲望が人々を消費に走らせ、消費が新たな必要性という幻想を生み出すのである。その結果、本来必要でなかったものにまで飢餓感を募らせ、無限に便利さを追い求めるという悪循環に陥る。このように企業の戦略と人々の欲望が結びついて、ひたすら「幸福」を求めようとする構造が①現代という時代を象徴している。ケータイがその典型である。

そんな時代に「幸福」を考えるとすれば、この欲望の連鎖をどこかで断ち切るより仕方がない。いや、発明というような新技術には目を向けず、むしろそれらと縁を切って積極的に時代遅れになるということに「幸福」は求められるのではないだろうか。テレビは置かずにCDでモーツァルトや落語を聞き、パソコンはインターネットに手を出さずワープロ機能だけにする。クルマは持たずに公共交通機関のみを使う。ケータイは家族にしか番号を知らせない。欲望を他者との関係に求めず、自分の内部からの声を汲み上げ、何かを創り出すことのみに時間を使う、そんな生活にこそ「幸福」がありそうな気がする。

むろん、そんな修道僧（注1）のような生き方は現代では②不可能である。電子メールでは誰とでも簡単につながって対話できる。インターネットで買い物をし、ブログ（注2）で自分の意見が自由に出せるのは新しいテクノロジーがあってこそである。テレビからの情報は日常会話に欠かせないし、電話での長話も楽しい。クルマがあればいつでも好きな場所に行ける。パソコンもテレビもケータイもクルマもない生活は考えられず、これら文明の利器（注3）は私たちを誘引（注4）して止まないのだ。③そこに「幸福」はないと実は誰もが知っていても、便利さと効率性を棄てきれないのも私たちなのである。

とすると、どこかで妥協することを考えねばならない。断ち切るところと利用するところを使い分けるのである。私のやり方は比較的単純で、余分な機器を持たず、持っても時間を区切るか場所を限るかして欲望を抑制することだ。（中略）そのようにして生み出された時間を自分のために使うのだ。それが私の「幸福」への接近法なのである。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（池内了『生きのびるための科学』による）

（注1）修道僧：終行中の僧

（注2）ブログ：日記形式のホームページ

（注3）利器：便利な器具

（注4）誘引して止まない：ここでは、絶えず引き付けている

６5.①現代という時代とは、どのような時代だと筆者は述べているか。

* １．人々が必要性を感じているものを、企業がすぐに察知し製品化している
* ２．人々の購買欲にこたえるために、企業が必要以上のものを開発している。
* ３．企業の多くの発明によって、人々の便利な生活が支えられている。
* ４．企業が次々に新製品を売り込むことで、人々の欲望が膨れ上がっている。

６6.②不可能であるとあるが、なぜか。

* １．人は外部の情報なしでは生きられないものだから
* ２．人は他者とのつながりを棄てきれないものだから
* ３．人は不便で手間のかかる生活に戻れなくなっているから
* ４．人は新しいテクノロジーがよいものだと思い込んでいるから

６7.③そことは何を指しているか。

* １．古い機器を棄てられない生活
* ２．便利な機器に囲まれた生活
* ３．新しい機器に頼らない生活
* ４．必要な機器だけを使う生活

６8.筆者は、どのようにして「幸福」を得ようとしているか。

* １．欲望を抑制して、自身が本当に気に入った機器だけを手に入れる。
* ２．機器とのかかわりを制限して得られた時間を、自身のために使う
* ３．便利さや効率性を放棄して、自身が本当に必要なものを見極める
* ４．ものに対する執着心を棄てて、自身のための時間を生み出す。

11. 69.中西さんは35歳の会社員で、CPJカードを申し込むことにした。中西さんは年会費を5000円以内に抑えたいが、海外旅行の保険はなるべく高額なものがよい。中西さんに最も合っているカードはどれか。

* １．A　　　　　　　　　　２．B　　　　　　　　　３．C　　　　　　　　　　　４．D

70.会社員の山本さんはCPJカードを申し込むことにした。山本さんは引っ越しをしたばかりのため、運転免許証に書かれた住所と現住所が異なっている。カードを申し込む際、入会申込書のほかに、次のどの書類を提出しなければならないか。

* １．運転免許証のコピーだけ
* ２．運転免許証のコピーと住民票のコピー
* ３．運転免許証のコピーと先月の電話料金の領収書のコピー
* ４．運転免許証のコピーと先月の水道料金の領収書のコピー
* CPJカードの案内

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| カードの種類 | | A | B | C | D |
| お申し込みの資格 | | ３０歳以上＊ | １８歳以上＊  ２９歳以下 | １８歳以上＊ | １８歳以上 |
| 年会費 | ご本人 | 10,500円 | 3,150円 | 2,625円 | 1,050円 |
| ご家族 | お１人1,050円 | お１人420円 | お１人420円 | 無料 |
| ご利用可能枠 | | 最高500万円 | 最高300万円 | 最高300万円 | 最高200万円 |
| 旅行  保険 | 国内 | 最高5,000万円 | 最高5,000万円 | 最高3,000万円 | 最高2,000万円 |
| 海外 | 最高8,000万円 | 最高5,000万円 | 最高3,000万円 | 最高2,000万円 |

\*１学生は除きます

お申込み方法

* 1. インターネットまたは電話で資料をご請求ください。
  2. 資料が到着しましたら、入会申込書にご記入のうえ、本人確認書類と一緒にご返送ください。（Dカードをお申し込みの方は、学生証のコピーも同封してください。）
  3. 当社に入会申込書到着後、１か月前後でカードを発行いたします。

　　　　当社の判断で、ご希望に誘えない場合もございます。

本人確認書類は、次のいずれか１点のコピー（お名前、生年月日、現住所の記載面）をご用意ください。

1. 運転免許をお持ちも方は、必ず運転免許証
2. 運転免許をお持ちでない方は、以下のいずれか１点のこぴー
   1. パスポート②健康保険証③住民票④在留カードまたは特別永住者証明書

＊２　１）もしくは２）に書かれた住所とに入会申込書のげん住所がい異なる場合は、現住所が記載されている以下の書類のうち、いずれか１点のコピーを並せてご提出ください。

a 公共料金（電気、ガス、水道のいずれか一つ）の領収書

b社会保険料（健康保険、年金なと）の領収書

c税金を納めたときも証明書

**2014年7月日本語能力試験N1(聴解)**

**問題一課題理解**

1番 １．せすじを伸ばすこと　　　　　２．手を大きくふること

* ３．足を高く上げること　　　　　４．歩く速度を上げること

2番 １．自分で写真を撮る　　　　　　２．写真に手を加える

* ３．写真を削除する　　　　　　　４．撮影者に連絡を取る

3番１．参加者にメールを送る　　　　２．参加者に電話をする

* ３．参加者のグループ分けをする　４．参加者の名簿を印刷する

4番１．お皿を包む　　　　　　　　　２．洋服を箱に入れる

* ３．パソコンを箱に入れる　　　　４．パソコンのデータのバックアップを取る

5番１．客に商品の使用期間を聞く　　２．参加者の日程調整をする

* ３．案内状に謝礼の金額を書く　　４．案内状にコメントらんを作る

6番１．休会の手続き　　　　　　　　２．退会の手続き

* ３．月謝の支払い　　　　　　　　４．入会金の支払い

**問題二ポイント理解**

1番１．洋菓子店と共同で商品を作ったこと

* ２．テレビ番組に取り上げられたこと
* ３．店の全国展開を開始したこと
* ４．昔ながらの製法を再現したこと

2番１．実験の協力者を大勢集めること

* ２．実験の結果を分析すること
* ３．論文のテーマを決めること
* ４．資料を読んで理解すること
* 3番１．指示通りに仕事はするが、積極性に欠ける
* ２．仕事はまだまだだが、よく意見を言う
* ３．協調性が高く、優秀だ
* ４．自主的に仕事を見つけ、専門外の仕事もする

4番１．共同経営者が見つからなかったから

* ２．今の会社をすぐに辞められなかったから
* ３．十分な資金が調達できなかったから
* ４．父親が強く反対したから

5番１．木製にもかかわらず保存状態がよい点

* ２．ごうかなそうしょくが施されている点
* ３．今まで発見された中で最も古い点
* ４．めずらしい材質を使っている点

6番１．人件費を削減するため

* ２．光熱費を削減するため
* ３．事務の効率化を図るため
* ４．社員のやる気を高めるため

7番１．運動の前は取らず、運動の後に疲れたら取る

* ２．運動の前に取り、運動中も一定の時間ごとに取る
* ３．運動中に空腹を感じたら取る
* ４．運動中は取らず、運動の前後に取る

五1番　１　　２　　３　　４

2番　１　　２　　３　　４

3番質問1　１．コース1　　２．コース2　３．コース3　４．コース4

3番質問2　１．コース1　　２．コース2　３．コース3　４．コース4

听力原文

1. スポーツジムで男の人とインストラクターが話しています。男の人はウォーキングをするとき、これから新たに何に気をつけますか。

男：すみません、ちょっとお聞きしたいんですが。

女：はい。

男：毎朝公園をウォーキングしてるんですげど、慣れてきた

んで、もうちょっと筋肉をつけるのに効果的な歩き方ってな

いかなと思って。

女：今はどんなふうに歩いてるんですか。

男：背筋を伸ばして、歩く姿勢に気をつけるとか、手を大きく振るとかしてるんですけどね。どうも効果が感じられなくて。

女：うーん、足を高く上げるように意識して歩くと、すごく効きます。しばらく続けると、筋肉がついてきたっていう実感が得られますよ。

男：なるほど、それはやっていなかったな。さっそくやってみます。

女：それから、歩く速度を上げるっていうのも一つの方法ですよ。

男：あ、それはもう意識してやってます。ありがとうございます。

男の人はウォーキングをするとき、これから新たに何に気をつけますか。

2. 会社で男の人と女の人が話しています。男の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

男：部長、建設予定のマンションについての資料ができました。チェックお願いします。

女：うん。あー、この公園の写真だけど、これって、山田さんが自分で撮影したの？

男：あ、これ、無料のサイトからダウンロードしたんですけど、それにちょっと手を加えてみました。

女：ああ、そういうサイト私も使ったことあるけど、無料って言っても、使うにはいろいろ条件があってね。勝手に加工しちゃだめなこともあるのよ。

男：えっ、そうなんですか。知りませんでした。じゃ、この写真は削除します。

女：うーん、近くに公園があることはこのマンションのセールスポイントだから、写真は残しておきたいな。きれいに撮っているし。加工して使ってもいいか、撮影者に連絡とってみてくれる？もし今回使えなかったら、そのときは山田さんが同じような写真、撮ってきてよ。

男：はい。

女：これから、無料サイトの写真を使うときは、利用条件をちゃんと確認するようにね。

男：はい、わかりました。

男の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

3. 市役所で男の職員と女の職員が話しています。女の職員はこの後何をしなければなりませんか。

男：鈴木さん、この間頼んだメール送ってくれた？来月の市民講座の参加者に。

女：はい、昨日、当日の内容、持ち物や注意事項などお伝えしておきました。

男：ありがとう。でも、最近は迷惑メール扱いになって、ちゃんと読んでもらえないこともあるからね。それは大丈夫？

女：はい。メールを受け取った方に必ずその旨返信してくださるよう一言添えてあります。

男：そう。じゃ、数日経っても返信がない人には電話するしかないか。それを僕がするよ。

女：はい。あのう、当日参加者には６つのグループに分かれて作業してもらうんでしたよね。まだグループ分けまで手が回ってないので、これについては連絡できていません。

男：参加者に知らせるのは当日でいいから、グループ分けはやっといて。なるべく性別や年齢が偏らないように。

女：はい。

男：それから、参加者名簿を印刷しといてくれる？

女：それなら、メールの受取確認用に作って印刷したものがあります。

男：さすが、仕事が早いね。

女の職員はこの後何をしなければなりませんか。

4. 女の人と引越し会社の人が話しています。女の人は引越しの日までに何をしておかなければなりませんか。

女：じゃ、荷物がたくさんありますけど、当日よろしくお願いしますね。

男：はい、お任せください。食器棚やたんすなどの家具は当日丸ごと梱包いたしまして運ばせていただきますね。

女：はい、中に入っているものはどうしたらいいですか。

男： あ、お皿につきましては、私どものほうでシートに包んで箱に詰めさせていただきます。衣類のほうは本日箱をお持ちしましたので、あらかじめそちらに移しておいてくださ

い。

女：はい。わかりました。それからあと、パソコンは？

男：はい、お客様はパソコン安心サービスを申し込まれていますので、当日専門スタッフがしっかり梱包いたします。データのバックアップにつきましても、お客様の立会いのもと

取らせていただきます。

女：ああ、そうですか。

女の人は引越しの日までに何をしておかなければなりませんか。

5. 会社で女の人と男の人が話しています。女の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

女：課長、今度うちの健康茶を愛用してくださっているお客様をお呼びして、ご意見を伺う予定になっていましたよね。お客様に出す案内状できたので、見ていただけますか。用紙の下半分を切り取って返信していただくようにしてみたんですが。

男：ああ、ありがとう。座談会のことだね。今回は一年以上飲んでくださっている方の中から、参加者を募るんだったね。

女：はい、健康茶は即効性があるものではないので。

男：うん。あれ？座談会の予定日が３つあるけど。３回も来てもらうの？

女：いいえ。人数の調整がしやすいよう複数をお聞きしてますが、おいでいただくのは一度だけです。

男：ああ、そうか。あ、謝礼については、ただ「出ます」っていうんじゃなくて、ちゃんと金額を明記したほうがいいなあ。

女：はい。

男：それと、せっかく事前に用紙を返信していただくのに、日程だけってのはもったいないでしょう。何か少しでもご意見をいただけるようにコメント欄を作ったら？

女：あ、はい。それは裏面に。

男：あ、そう。じゃ、いいね。

女の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

6. ギター教室で男の人と受付の人が話しています。男の人はこの後すぐ何をしますか。

男：すみません。来月からしばらく休みたいんですけど、休んでいる間で月謝を納めなくていいんですよね。

女：休会でございますか。失礼ですが、どのような理由でしょうか。

男：仕事が忙しくなっちゃって、しばらくこられそうにないので。

女：申し訳ございません。入院などやむを得ない場合を除き、1ヶ月以上お休みになる場合は一度退会していただいています。

男：退会？やめるって決めたわけじゃないのに？

女：あるいは、月謝をお支払いいただいたままご欠席という形を取られることも可能ですけど。

男：えっ？休んでてずっと月謝を払い続けるか、一度退会してもう一度入会金を払うかっていうこと？

女：そのようになります。入会金は一万円ですが、月謝はどのクラスも7000円以上はいたしますので、お休みが2ヶ月以上になる場合は月謝をずっとお支払いになるよりお得かと。

男：うーん、半年は無理だろうな。ああ、再開するときはまた入会手続きか。面倒だなあ。

女：申し訳ございません。

男：しかたないか。じゃ、今日付けで。

男の人はこの後すぐ何をしますか。

7. テレビ番組で女のリポーターと男の人が話しています。男の人は自分の店の客が増えたきっかけは何だと言っていますか。

女：みなさん、こんにちは。今日は最近大人気の老舗和菓子店、さくら屋にお邪魔しております。こちら、八代目の店主の高橋さんです。ご主人、大盛況ですね。なぜ人気に火がついたとお考えですか。

男：私どもは長年家族でほそぼそとやってきましたが、つい最近、洋菓子店のリボンさんと商品開発をいたしましてね。

女：わー、リボンさんといえば、テレビ番組でも日本の洋菓子店の草分けとしてよく取り上げられていますよね。

男：ええ、全国展開されてるんですが、実は本社がこのご近所なんですよ。そういうご縁もございまして、社長さんに声をかけていただいたんです。

女：そうだったんですか。

男：ええ、お互いの店に今回開発した商品を置いておりますので、あちらの店舗でうちをお知りになったお客様が次々とうちの商品に興味を持ってくださるようになって。うちは昔ながらの味や製法にこだわって、お菓子を作ってきましたが、今回いい刺激をいただきました。今後もいろいろと新しい試みを行っていこうと考えています。

男の人は自分の店の客が増えたきっかけは何だと言っていますか。

8. 大学で女の学生と男の学生が話しています。男の学生は卒業論文を書く上で、何が一番たいへんだったと言っています。男の学生です。

女：あっ、木村くん、卒業論文、終わった？私は今提出してきたんだあ。大変だったよ。

男：ぼくもさっき出してきたところ。

女：確か、木村君のは実験が必要な研究だったよね。実験の協力者、集めるの大変だったんじゃない。

男：サークルの仲間とかにお願いしたから、協力者は何とか確保できたんだけど、実験後、データを統計処理しなくちゃいけなくて、むしろ結果の分析のほうでけっこう苦労したかなあ。

女：わたしはテーマを一つに絞り込むのに一苦労したけど、木村くんは、すぐ決まった？

男：ああ、ぼくもついあれこれ迷っちゃってね。やっぱり、そこに何より悪戦苦闘したね。

女：そうか。

男：でも、先輩に文献や資料を紹介してもらったから、決める際に、すごく参考になったよ。

女：よし、今日は論文完成をお祝いして、おいしい物でも食べに行こう？

男の学生は卒業論文を書く上で、何が一番たいへんだったと言っています。

9．会社で、男の人と女の人が話しています。今年の新入社員はどういう人が多いと言っていますか。

男：新入社員が入って三ヶ月だね。いよいよ来週から各部署に配属されるけど、今年はどんな感じの新人が多い？

女：そうですね。言われた仕事をきっちりこなします。そこは評価できます。

男：そうか。それはよかった。

女：去年は、まだまだ仕事ができないわりに、口ばっかり達者という新人が多かったんですが。ただ、協調性が高く、積極的で優秀だったおととしに比べたら。

男：うん。

女：今年は、何か気づいたことを提案するという姿勢を欠くところが。自分から率先して仕事を見つけ、専門外の分野の仕事も厭わないタイプはなかなか見当たらないですね。

男：何事にも受身なのかもしれないなあ。大体様子がわかったよ。ありがとう。

今年の新入社員はどういう人が多いと言っていますか。

10. カフェで男の人と女の人が話しています。男の人が起業するまでに時間がかかった理由は何ですか。

男：佐藤さん、久しぶり。元気？実はぼく今度貿易関係の会社を始めることにしたんだ。

女：本当？ずっと前から起業したいって言ってたもんね。

男：うん。大学で同じゼミだった山下、覚えてる？彼に共同経営の話を持ちかけてみたら、ぜひってことになって。彼、海外とのやり取りには、うってつけの人材なんだよ。

女：でも、今の会社、堅実な経営で定評があるんでしょう。今のまま勤め続けてれば、安定してるのに。

男：確かにね。でも、いつかはってずっと思ってたんだ。

女：資金とかは、大丈夫なの。

男：うん、それでなかなか踏み切れなかったんだけど、何とか資金繰りのめどが立ってね。いろいろリサーチしてみたら、法的な助成とか融資とかも結構あることがわかったんだよ。

女：そうなんだ。ご家族は反対してないの。

男：父も経営者でね。自分自身苦労してきたし。絶対強硬に反対するだろうって覚悟してたんだ。でも、とりあえず父に相談してみたら、それがすんなりと。

女：そうか。がんばってね。

男の人が起業するまでに時間がかかった理由は何ですか。

11. 大学で先生が古い時代のおもちゃの写真を見せながら話しています。先生はこのおもちゃの価値はどのような点にあると言っていますか。

女：えー、この写真は千年ほど前のものと推定されるおもちゃです。木製ですが、破損や腐食が少なく、非常によい状態で発見されました。素朴な木の作りで、豪華な装飾とは施されておらず、持ち主は庶民だったと推測されています。さらに百年ほど遡った時代の非常に古いおもちゃがすでに発見されていますが、この写真のものはほぼ完全な姿をとどめているという点で、特に貴重です。同時代のものでは、ええ、貴族の屋敷跡から破損はあるものの、当時珍しい材質の銅を使ったおもちゃが見つかっています。

先生はこのおもちゃの価値はどのような点にあると言っていますか。

12. ラジオで、社長が会社の労働時間について話しています。この会社が労働時間を短縮した目的は何ですか。

男：わが社では、昨年から給料や社会保障はそのままに、労働時間を二時間短縮し、六時間労働に切り替えました。嵩んでいた電気代などの光熱費を減らすためだったのですが、働く時間が短くなるわけですから、初めは不安でした。そのため、オンライン化によって、事務手続きの効率化を図るなど、労働生産性をあげるべく、社員一丸となって努力しました。その結果、社員のやる気もグッと高まり、労働時間が減ったにもかかわらず、今や、売り上げが二割増となりました。

この会社が労働時間を短縮した目的は何ですか。

13. 大学の先生が話しています。この先生はどのように栄養を取るのが効果的だと言っていますか。

男：テニスやサッカーといった長時間の運動をする際、運動中および運動の前後には、何も食べないほうがいいと考えている人もいるようですが、わたしは賛成しかねます。ええ、運動前の適度な栄養補給はいいパフォーマンスにも繋がりますし、運動後の疲労回復にも効果があります。また、運動中の補給も大切です。もっとも熱中していると、栄養を取るのを忘れてしまう場合もありますよね。そこで、栄養を取るタイミングを逃さないために、空腹かどうかとは別に、30分おき、40分おきなどと時間を決めて、積極的に何かを摂取するように心がけましょう。たんぱく質やビタミン、糖分などを含むものを一口程度取るといいでしょう。

この先生はどのように栄養を取るのが効果的だと言っていますか。

14. 大学で女の学生と男の学生がある科目について話しています。

女：先輩、去年「世界の言語」っていう科目とってましたよね。どうでしたか？

男：うーん。話しは専門的すぎて二年生には難しいし、先生は厳しいしさ。発表やら、レポートやら次々あって、あのときは、ちょっと後悔したね。

女：やっぱりそうなんですか。そんなうわさ聞くんで、どうしようか迷っちゃって。

男：まあ、だけど、あそこであれやっといたからこそ、三年生の専門的な授業についててってるんだと思うんだよね。

女：へえ、そうですか。

男：結局、先に苦しむか後に苦しむかだね。この科目先にとっとけば、後々楽になると思うよ。

女：ありがとうございました。考えてみます。

男の学生はこの科目についてどう言っていますか。

１　難しいので、選択しないほうがよい

２　難しいが、後で役に立つ

３　易しいが、選択しないほうがよい

４　易しいし、後で役に立つ

15. 女の人と男の人が話しています。

女：ねえ、今話題の「山に生きて」って舞台、見た？

男：見た見た。昨日行ったんだけど、込んでたよ。

女：終演の林一郎、すごかったよね。この前、「風に乗って」って作品にも出てたけど。あれと同じ人とは思えなかったわ。

男：そうだね。前回は純粋で傷つきやすい青年って感じだったじゃない？ちょっとおどおどしてて。でも、今回は堂々としてて。衣装のせいもあるのかな、体まで、大きく見えた。

女：そうそう。歩き方からして違ってたもん。やっぱりプロの俳優ってすごいよね。

男：そうだね。監督も絶賛してるみたいで、次の作品にもぜひって言ってるんだって。

女：これからますます目が離せないね。

二人は何について話していますか。

1　舞台のストーリ

2　舞台の衣装

3　俳優の性格

4　俳優の演技力

16. 大学の食堂で女の学生と男の学生が話しています。

女：こないだ本で読んだんだけど、面白い研究があるんだよ。ペットの写真と飼い主の写真をバラバラに置いて、第三者に飼い主とペットの組み合わせを選んでもらうと、偶然とは思えない確率で当たるんだって。不思議だよね。

男：ああ、それ、僕も知ってる。ペットも長く一緒にいると、顔が似てくるっていう人がいるけど、僕、そうじゃないと思うんだよね。

女：えっ？違うの？

男：その実験からはペットの顔が変わったのか飼い主の顔が変わったのかはわからないよね。

女：ああ、うん。

男：そもそも飼いはじめたときには似てなかったってことが証明されてないし、その時点で飼い主の選択が働いているわけだからさ。飼っているうちに似てきたってわけじゃなくて

最初からってことなんだと思うんだよね。

女：おお、なるほどね。

男の学生はペットと飼い主の外見について、どのように考えていますか。

１　ペットが飼い主に似てくる

２　飼い主がペットに似てくる

３　ペットと飼い主の外見には関連性がない

４　人は自分に似たペットを選んで飼う

17テレビのニュースでアナウンサーが話しています。

男：少子化が進み、一家族あたりの子供の数が減ると、家計に占める教育費の割合も下がると思われますが、そうとも言えないようです。教育研究所の調査結果によると、家計に占める教育費の割合はここ数年右肩上がりの状況が続いています。中でも、特に増加率が高いものは小さい子供、特に幼児にかける教育費です。これは小さい頃から子供に習い事をさせる家庭が増えていることが背景にあるようです。習い事の中でも特に人気なのは水泳、英語、音楽などで、月々払う月謝も増加傾向にあります。それに加えて、有名私立小学校受験する子供の数が年々増えつづけていることも一因となっているようです。

アナウンサーは何について話していますか。

１　少子化による教育費の減少

２　家計に占める幼児の教育費の増加

３　人気のある幼児の習い事

４　有名私立小学校の人気の高さ

18. テレビで男の人が話しています。

男：日本は四方を海に囲まれていることから、動物性たんぱく質の摂取を魚に頼ってきました。ところが、食の欧米化とともに、最近は年々消費量が減ってきています。そこで、水産加工業に携わる人々はもっと魚を食べてもらいたいという思いで、さまざまな提案をしています。その試みの一つが、ファストフードならぬファストフィッシュです。例えば、あらかじめ骨や皮が取り除いてあったり、野菜と一緒にレンジで加熱するだけで調理できるものが出てきました。このような商品は今海外にも輸出されるようになりました。

男の人は主に何について話していますか。

１　日本と外国の魚の食べ方の比較

２　魚の消費量が減った理由

３　魚の伝統的な調理方法

４　魚の消費量を増やす工夫

４　スポーツや勉強も結果を出すことが大切。

19.

テレビでアナウンサーが話しています。

女：最近は郊外に進出している大型スーパーの影響で、昔からある商店街は買い物客が減り、経営が苦しいところが増えています。このような状況の中、緑町の商店街ではユニークな試みを始めました。今月から緑町商店街が緑マネーというこの町の商店でだけ使えるお金の制度を作りました。これは、例えば、お年寄りが子供たちに昔話を聞かせるとか、公園の清掃をするといったボランティア活動をするともらいます。町の人はボランティア活動で緑マネーをもらうことができ、「緑マネー」が使える商店街の店では、客を呼び込むことができます。今後、この「緑マネー」が普及し、お客が増えることを地元では期待しています。

アナウンサーの話のテーマは何ですか。

１　大型スーパーの進出

２　子供のボランティア活動

３　商店街に客を呼ぶ取り組み

４　緑マネーの課題

20. 女：田中君、聞いたよ。受けた面接全部通るなんて、田中君ぐらいだよ。

１　自分でも情けないです。

２　運がよかっただけですよ。

３　全員通るなんてすごいですね。

21. 男：遅くなっちゃって、ごめん。帰り際に部長につかまって。

１　急い出る時に限って、そういうものよね。

２　もうちょっと待っててあげたらよかったのに。

３　部長って、なかなかつかまらないよね。

22.

男：うちの社長、今でこそ成功してるけど、若い頃は挫折の連続だったんだって。

１　うん、経営が思わしくないんだ。

２　若い頃から成功してたんだね。

３　今の姿からは想像できないよね。

23男：今度の取引先にはちょっとまいってるんだよ。

１　何があったんですか。

２　うまくいってよかったですね。

３　よく来てくださいました。

24男：週末は天気が崩れるらしいけど、テニス大会は雨天決行としよう。

１　やっぱり延期するしかないですか。

２　今更やめるわけにいかないですからね。

３　日程を調整しなくちゃいけませんね。

25. 男：今度うちに配属された新人だけど、失礼極まりないんだよね。

１　うーん、礼儀正しいんだ。

２　気に障ることでもあったの。

３　若いのに感心じゃない。

26男：今日のトラブルについては、部長に報告するまでもないかなあ。

１　うーん、お話ししといたほうがいいかと。

２　はい、急いで部長にお伝えします。

３　じゃ、もう報告済みなんですね。

27男：今回のこと、なんとお詫びすればいいものか。

１　お気になさらないでください。

２　何がよろしいでしょうか。

３　あのう、どうぞご遠慮なく。

28男：衝動買いしたものって、せっかく買っても使わずじまいってこと、あるよね。

１　結局、無駄になるのよね。

２　よく使い込んでるよね。

３　うん、今が買い時だよね。

29男：今朝は、来客が少なかったせいか、ことのほか事務処理が捗ったよ。

１　時間を浪費しちゃったね。

２　それは何よりね。

３　うまくいかない時もあるよ。

30女：ねえ、山田さん。今度の新年会の幹事だけど、木村さんが勝手出てくれたんですって？

１　じゃ、一度は私から頼んで見ますよ。

２　ええ、自分からやりたいって言ってくれて。

３　まあ、出てもらってもいいんじゃないですか。

31男：今回のプロジェクトの成功は、君の尽力なくしてはえられなかったよ。

１　今度こそ成功を目指しましょう。

２　わかりました。以後留意します。

３　チームワークがよかったからですよ。

32男：君の考えた新製品、アイディアはともかく、デザインがありきたりなんだよね。

１　デザインがユニークすぎるんですか。

２　では、そのあたりを含めて、再検討します。

３　褒めていただけるなんて光栄です。

33男：営業部の中川さんって、ゴルフの腕前、プロ、顔負けらしいですよ。

１　ええ？中川さん、負けちゃったんですか。

２　あの腕前は、プロならではですよね。

３　練習のコツを知りたいものですね。

34市役所で男の人と係の人が話しています。

男：あのう、市が開催している文化教室に参加したいと思ってるんですが。

女：どのような分野にご興味がおありですか。

男：この地域の歴史や文化を学べるようなのがいいかと思って。

女：そうですか、いくつかありますが、ご希望の曜日や時間帯はありますか。

男：仕事から帰るのが平日は夜七時以降になりますね。週末は基本的に参加できます。月に１、２回ぐらいのものがいいですね。

女：では、こちらの一覧をご覧ください。昔の暮らしを学ぶ会というのがありあすが、この土地の古い文献を読んで昔の暮らしを学ぶ活動です。月に2回やっています。あ、これ、水曜の6時からですね。それから祭り保存会っていうのが7時からあります。月に2回、金曜日に集って、このあたりに伝わる祭りの由来について勉強したり、踊りを練習したりします。毎年、まつりの時は、保存会の皆さんが踊ってくださるんです。

男：ええ、楽しそうですね。

女：週末ですと、土曜日の午後に歴史名所クラブがありますね。歴史上の名所や史料館などを見学します。こちらは月に1回です。そのほかに、民話に親しむ会というのがあって日曜の午前中に毎週やっていますよ。ここは3ヶ月に２回、一泊2日で民話に出てくる土地を訪ねる旅行をしています。

男：どれも面白そうですね。でも、遅刻はしたくないし、体を動かすのはすきだけど、人前で踊るのは恥ずかしいし、泊まるのもちょっとなあ。そうすると、これですね。

男の人はどの活動に参加しますか。

１　昔の暮らしを学ぶ会

２　祭り保存会

３　歴史名所クラブ

４　民話に親しむ会

35経営学研究会の会長と担当者二人が講演会について話しています。

女１：さ来月開催する講演会ですが、講演を願いしようと思っていた山田先生、その時期は海外へ調査に出かけられるそうなんです。どうしましょうね。

男：ええ、山田先生は経営学の分野では第一人者ですし、会員からもお話を伺いたいという声が多いんですよ。日程を変更してもう一度お願いするということはできないんでしょうか。

女１：でも、これから、別の日程で会場を抑えるのは無理です。

女２：そうですね。

男：じゃ、異例ですけど、事前に講演を録画して当日会場で上演するというのではどうでしょう。

女１：うんん、講演は一方通行じゃなくて、参加者と質疑応答ができる形にしたいわね。

男：じゃ、山田先生に同じ分野の著名な方をどなたかご紹介いただいたらどうでしょう。

女１：それなら、一層のこと、違う分野の大家にお願いしてはどうでしょうか。例えば、環境学の先生をお呼びするとか。

男：それはいくらなんでも飛躍しすぎでしょう。

女２：まあ、違う分野との連携も大切だと思いますけど、それは今後の課題として、今回は山田先生にご相談しましょう。講演会はどうすることにしましたか。

１　講演会の日を変更する

２　山田先生に講演を録画してもらう

３　山田先生に講演者を紹介してもらう

４　関連分野の人に講演を依頼する

36テレビの旅行番組で観光コースを紹介しています。

アナウンス：えー、今日は山中町で今人気の観光コースを四つご紹介します。

コース1は山中町のシンボルとして親しまれている登山電車で、文字通り山の急斜面をのぼります。来週半ばころから、ちょうど山のさくらが満開となりますから、お勧めです。

コース2は、蒸気で走る汽車で、山中町と隣町の間を往復するツアーです。今はなかなか見る機会がない蒸気機関車ですが。煙を吐きながら力強く走る姿が大変人気です。

コース3は、ロープウェーで山を越えて湖へおりていきます。山中町の谷の間をのぼり山頂を越えると、目の前に突然湖の景色が広がります。

コース4は、船で湖を一周します。船に乗って湖から山中町の雄大な山並みをゆったり親しむことができます。

女：山中町ってちょうど来週の三連休に二泊三日で私たちが行くとこでしょう。いろいろ楽しみそうね。私、空中から谷や湖を見下ろすっていうの、興味あるなあ。

男：うん、でも、高いところは苦手なんだ。できれば湖から山を眺めるってほうにしたいけど、どう。

女：そっか、高いとこ、苦手なのは忘れてた。でも、確かに天気がよければ水面に山が映ってきれいかもしれないね。

男：じゃ、旅行の二日目に乗ろうよ。初日は着くのが夕方になるから、移動だけだし。天気予報によると、二日目までは晴れるらしいから、きっと楽しめるよ。三日目からは天気が悪くなるんだって。

女：そうなんだ。でも、電車なら大雨じゃないかぎり、止まらないよね。山中のシンボルははずせないよ。

男：うん、桜も見たいし、機関車は乗ったことがあるから、今回はいいよね。

二人は旅行の二日目どのコースを選びますか。